



▲10月から12月に実施した「空き家再生リノベーションワークショップ」の様子

今月の担当は
坂江 隆太
です!

LIFE
21
地域おこし協力隊が
三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住して来た9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



地域おこし協力隊
の活動は
市公式noteで!



問 地域企画課
TEL 0848-67-6011

▲地域おこし協力隊の活動は市公式noteで!
地域おこし協力隊の活動は市公式noteで!



【出身】石川県金沢市
【趣味】釣り、山登り、マイン
ドスポーツ(麻雀、ポーカー)
【活動エリア】市内全地域
【活動テーマ】移住・定住の促
進、関係人口の獲得

移住や関係人口をテーマに活動をしてきた地域おこし協力隊の任期が、11月末で終了しました! この3年間、市内のさまざまな地域活動に関わさせていただき、感謝しています。最近では、空き家活用を通じた関係人口の創出をめざし、本町で「空き家再生リノベーションワークショップ」を行いました。協力隊の任期後も、三原への恩返しとして、こうした活動を続けていきます。

また、ビジネスとして空き家を中心に扱う不動産業をスタートし、港町の空き家をリノベーションしたアミューズメントスペースを令和8年度の春にオープンします。今後は三原の一企業としても、地域のいろいろな課題に明るく向き合っていきますので、引き続き、応援をよろしくお願いします!

三原で新事業スタート

愛称の応募方法

- はがきに名前、住所、電話番号、年齢、愛称の説明を記入し市教委文化課(〒723-8601港町三丁目5番1号)へ
- インターネットの専用フォームから
- 資料館に備え付けの応募用紙に記入し応募箱へ投函



▲応募・詳細は
こちら(市HP)

募集締切 令和8年1月13日(火)
(当日消印有効)

FAX 0848-67-5912
TEL 0848-64-9234
問 文化課



なるほど!
歴史民俗資料館が開館してから4ヶ月がたちました。現在、資料館の愛称を募集しています。まだ資料館に行つたことのない人は、ぜひこの機会に見学して、資料館がにぎわいにあふれ、市や歴史に関心を持つ人の交流の場となるような愛称を応募してください。思いのこもった親しみやすい愛称をお待ちしています。

三原城の様子を物語る大変貴重な資料であり、小早川家資料とともに展示室3で展示しています。

歴史民俗資料館愛称募集

一 みんなで考えよう!

二 杉戸(市指定重要文化財)

三原城内で使用されたといわれ

る杉戸(左写真)は、近年まで三原

小学校で保管されていました。

杉戸の一枚板で、高さは約1メート

ルあり、「竹林に虎」が描かれていま

す。現在の三原駅南にあつた三原城

の本丸御殿の建築部材として使用

されたと伝わっています。

三原城の様子を物語る大変貴重

な資料であり、小早川家資料とともに

展示室3で展示しています。

れきみん・虎の巻

とらのまき

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

・第三号・

師走を迎え、何かと慌ただしい季節となりました。年末の恒例といえば大掃除。家庭でも身の回りを整え、不要となつた物を整理する人が多いのではな
 いでしょうか。最近は、廃棄するだけでなく、フリマアプリなどを通じて販売し、新たな持ち主に活用してもらうという方法を選ばれる人も増えている
 ようです。

本市においても、令和7年8月に「メルカリShops」を開設し、市で不要となつた物品を販売する新たな取り組みを始めました。学校や公共施設などの廃止に伴い、役目を終えた物品を必要とする人に譲ることで、廃棄物の削減と資源の有効活用を図るものです。すでに多くの品が売却され、例え
 ば、かつて理科の授業で使われていた顕微鏡や望遠鏡、音楽の授業で使われていた鉄琴などが新しい持ち主のもとへと渡つ
 てきました。

「もつたいない」という言葉は、日本の暮らしの知恵であると同

リユースの輪を
広げましょう



▲市「メルカリShops」開設式の様子

時に、持続可能な社会づくりをめざすSDGsの精神にも合致しています。その精神でリユースを進めることは、環境負荷を軽減し、循環型社会の実現に向けた大きな一步になります。

年の瀬を迎える今こそ、身の回りを整えながら、リユースの輪を広げてみませんか。市の取り組みをきっかけに、市民の皆さんにリユースの意識がさら
 に広がり、持続可能なまちづくりにつながっていくことを心から期待しています。



▲市HP

Kia Ora! MIHARA

ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.27 ●



CIR(国際交流員)
ジェイク・ロコプ



にぎやかで楽しいホリデーシーズン

知ってる?



ニュージーランド

海外在住のニュージーランド人

ニュージーランドの人口は2025年10月時点でおよそ525万人です。国外に住んでいる人は推定約100万人で、そのうちの約60%がオーストラリアに、その他はイギリス、アメリカ、カナダなどに多く住んでいます。

Information for foreign
nationals in Miura

／ CIRが三原の
魅力などを発信中! ／

Instagram & Facebook



◀ Instagram



Facebook ▶

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問 経営企画課(TEL 0848-67-6270/FAX 0848-64-7101)

12月は、ニュージーランドが特ににぎわう季節。国内線・国際線ともに多くの便が発着するオークランド空港は、家族や友人とクリスマスや新年を祝うために帰省する、たくさんの人で活気にあふれます。12月中旬から学校が約3カ月間の夏休みに入り、ほとんどの企業や店舗も約2週間の休みになるため、人々はゆったりとホリデーを楽しめます。

夏空の下、バーベキューやピクニックなどのアウトドアを満喫し、新鮮なシーフードや季節の定番デザート「Pavlova」などを食べます。大みそかには、オークランド市やウェリントン市などで花火が打ち上げられ、音楽フェスティバルが開催されるなど、新年を盛大に迎えます。